

令和7年度 第1学年 家庭科・技術（家庭分野） 年間指導計画・評価計画 担当[柴田桂子]

月	時数	単元	観点別学習状況の評価観点			ICTの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	1  2	未来につながる家庭分野 ・家庭分野のガイダンス  ・私たちの家族と家庭生活	自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。 自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 家庭にはさまざまな活動があること、家庭の基本的な機能について理解している。 家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。	家族とのかかわりについて問題を見いだして課題を設定している。 現在の自分は、家庭を支える仕事について何ができるかを考えている。 家族関係をよりよくするために、学んだことをもとに課題を解決する力を身につけている。	家庭生活を支える活動とそれを支える社会の仕事やしくみの学習を通して、家庭生活と社会のつながりを考え、自分のことから実践しようとしている。 家族関係をよりよくするために、家族や地域の人びとと協力する必要があると気づき、協力の方法を工夫し取り組もうとしている。	タブレット端末 デジタル教科書
5	3	私たちの衣生活 ・衣服の選択と手入れ 衣服の役割 私らしさとT.P.O 日本の衣服の文化	衣服の社会生活との関わりについて理解している。 目的に応じた着用について理解している。 個性を生かす着用について理解している。 衣服と社会生活との関わり（和服）について理解している。	目的や個性を生かす着用を考え、工夫している。 デザイン画を工夫し記入している。	自分の似合う色を探そうとしたり、友だちに意見を聞いたりし、課題に意欲的に取り組もうとしている。 衣文化(和服)の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	タブレット端末 デジタル教科書

6	3	<p>衣服の手入れ（補修）</p> <p>衣服の手入れ（洗濯と保管）</p>	<p>衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ（補修）について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>衣服の素材や汚れ方に応じた方法で日常着の手入れ（洗濯と保管）ができる。</p> <p>取り扱い表示の意味を理解し適切な手入れ方法を選択できる。</p> <p>適切な洗濯の方法を理解している。</p>	<p>衣服の材料や状態に応じた手入れについて工夫している。</p> <p>材料や状態に応じた日常着の手入れ（洗濯と保管）について問題を見出し課題を設定し、実践に向けた計画を考え工夫し、実践を評価したり改善したりし、課題解決に向けた一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。</p>	<p>衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ（補修）について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>よりよい衣生活の実現に向けて、材料や状態に応じた日常着の手入れ（洗濯と保管）について、課題の解決に主体的に取り組んだり課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善したりして、工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>
7	3	<p>衣服計画と必要な衣服の選択</p> <p>〈夏休み課題〉 洗濯実習</p>	<p>既製服の選択と購入のために表示から情報を収集・整理しまとめることができる。</p> <p>目的に応じた購入方法を考え、表示を読み取って適切に選択できる。</p> <p>適切な洗濯のしかたと洗剤の使用方法について理解している。</p> <p>洗濯機の安全で適切な使い方について理解している。</p> <p>正しい洗濯の方法を理解し、実践できる。</p>	<p>衣服の適切な選択について問題を見出し、課題を設定し、実践に向けた計画を考え工夫し、実践を評価したり改善したりし、課題解決に向けた一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。</p> <p>衣服を収納・保管する方法を工夫している。</p>	<p>よりよい衣生活の実現に向けて、衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善したりして、工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>衣服を収納・保管することに関心をもって家庭で実践しようとしている。</p> <p>日常着の手入れに関心をもち、洗濯の実習の課題に積極的に取り組もうとしている。</p>	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>

9	4	私たちの衣生活 ・生活を豊かにするために 作って楽しい布作品  (制作実習)	布を用いたものの製作や衣生活、住生活などの生活の工夫に関する基礎的・基本的な知識や技術を理解している。 完成までの見通しをもち、自分なりの工夫を加えた製作計画を立てることができる。 製作するものに適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	衣生活、住生活などの生活の工夫について課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造することができる。	よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 製作に関心をもち、これからの製作に意欲的に取り組もうとしている。	タブレット端末 デジタル教科書
10	4	(制作実習)	布や用具を正しく安全に扱い、自分で工夫しながら意欲的に製作を進めることができる。 製作に必要な材料や縫い方が理解でき、用具を安全に取り扱うことが適切にできる。		製作の基礎・基本の習得に主体的に取り組む、よりよい製作を実践しようとしている。 布や用具を正しく安全に扱い、自分で工夫しながら製作を進めようとしている。	タブレット端末 デジタル教科書
11	4	(制作実習)	基礎的なミシン縫いや補修の技能を活用して、安全で能率よく適切に製作ができる。 製作の手順や縫い方、必要な材料と用具の選択や安全で効果的な使い方について理解している。	製作に必要な材料や用具の選択、製作手順、目的にあった縫い方、用具の活用方法を理解し、布を用いたものの製作に関する知識を身につけている。		タブレット端末 デジタル教科書
12	3  1	(制作実習)  ・持続可能な衣生活 持続可能な衣生活を目指して	ミシンの使い方について理解し、適切に扱うことができる。	自分らしい工夫や改善を加え、計画にそって作品を完成させることができる。  衣生活と資源や環境とのかかわりから問題を見出し、課題を設定している。 資源や環境に配慮した持続可能な衣生活をj目指して課題とその解決方法について考え、工夫している。	作品に完成後の目的意識をもって意欲的に製作に取り組み、生活を工夫し創造し実践しようとしている。  よりよい衣生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れや生活を豊かにするための製作について、工夫し創造し、実践しようとしている。	タブレット端末 デジタル教科書

1	3	<p>私たちの住生活</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの役割と安全な住まい方</li> <li>・住まいの役割</li> </ul> <p>住まいと気候風土の関わりを考える</p>	<p>住居の基本的な機能について理解している。</p> <p>家族の生活と住空間の関わりについて理解している。</p> <p>日本の伝統的な住まいは、気候風土に合わせてたり、自然のよさを取り入れたりして工夫されていることを理解している。</p>	<p>自分の住まいを点検し、問題点を見つけ家族が心地よく住むために、どんなことを工夫し、改善すればよいかを考えている。</p> <p>伝統的な住まいの和式と洋式の住まい方の違いをまとめることができる。</p>	<p>住まい方に対する自分なりの意見を持ち、家族がこちよく暮らせるように工夫し、実践しようとしている。</p> <p>住文化の継承について、日本各地の住まいとも結びつけながら、具体的な課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>タブレット端末</p> <p>デジタル教科書</p>
2	2	<p>健康で快適な室内環境</p> <p>家族の住まいを安全・安心に</p>	<p>室内の空気環境など家族の健康を考えた住空間の整え方について理解している。</p> <p>家庭内事故の危険性について理解している。</p> <p>家庭内の事故の種類とその原因を理解し、安全を考えた住空間の整え方を身につけている。</p>	<p>室内の空気環境など家族の健康を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。</p> <p>幼児や高齢者の家庭内の事故の防ぎ方や安全対策を考えて工夫している</p>	<p>室内の空気環境など家族の健康を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>幼児や高齢者を含めた誰もが安全の暮らせる住まい方について工夫し、自分の家の安全対策で実践しようとしている</p>	<p>タブレット端末</p> <p>デジタル教科書</p>
3	2	<p>災害への対策</p> <p>・持続可能な住生活を指して</p>	<p>自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。</p> <p>自分の住む地域の災害の危険性について理解している。</p> <p>持続可能な住生活を目指して、さまざまな住まいと住まい方に工夫があることを理解している。</p>	<p>自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。</p> <p>自分の住む地域の災害の危険性について理解している。</p> <p>持続可能な住生活を目指して、さまざまな住まいと住まい方に工夫があることを理解している。</p>	<p>よりよい住生活の実現に向けて、自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善したり工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>よりよい住生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	<p>タブレット端末</p> <p>デジタル教科書</p>
<p>評価の方法</p>			<p>授業観察、発言・発表、家庭ノート、ワークシート宿題、定期考査</p>	<p>家庭ノート、ワークシート宿題、定期考査</p>	<p>家庭ノート、ワークシート宿題、提出物（家庭ノート・課題プリント）</p>	